

2. ボランティア情報の提供、センター事業の広報

ボランティア・NPO活動センターでは、地域の様々な団体のボランティア募集やイベント・講座・セミナーの開催について、チラシやポスターの掲示や学内へのニュースレターの発行、希望者へのメールマガジン配信など、様々な形で情報提供を行っています。また、ホームページでは、事業予定や取り組んだ事業の報告、センターの発刊物のバックナンバーも掲載しています。SNS（Facebook、Twitter）にも力を入れており、HOTな情報を随時発信し続けています。

○チラシの配架やポスターの掲示

数あるボランティア情報やイベント・講座・セミナーなどの情報を多くの学生に提供するために、パンフレットスタンドにチラシを見やすく配架し、センターの掲示板に情報を掲示しています。

センター事務室内外でのラックの設置とチラシの整理、掲示板の管理などを学生スタッフが中心となって行っており、学生に向けたアプローチを工夫するとともに、この活動をコーディネートに活用しています。



○メールマガジンの配信

メールマガジンは学生や教職員などを中心に登録があり、今年度のメールマガジン登録者数は計1,042名でした。

毎月2回、1日に瀬田キャンパスから、15日に深草キャンパスから配信し、今年度は計22回となりました（一斉休暇期間を除く）。

内容は、

- ①センター主催のイベントやボランティア企画の募集案内

- ②地域団体からのボランティア情報やイベント・セミナー等の情報

- ③学生スタッフの執筆によるボランティア関連や社会問題に関する特集

- ④学生スタッフの紹介

という構成になっています。

②では、地域団体の声が直接届くよう、登録団体が作成した記事を所定の様式でセンターへ送付してもらうシステムとなっています。ボランティア募集情報についてはボランティア保険の有無等、情報の充実を図っています。

記事の作成は学生スタッフが担当し、事務局が最終的に修正を行い配信しています。これは学生スタッフが情報を把握し、コーディネートへ活かすことを狙いとしています。

メールマガジンを読んでボランティアに申し込みをする学生もおり、さらなる内容の充実を目指したいと思います。

○ホームページ

2010年度のリニューアル以来、センターの自主事業や、東日本大震災等復興支援に関する活動を積極的に発信しています。今後も閲覧する方にとって情報を得やすく、ボランティア活動のきっかけとなるようなホームページ運営を行っていききたいと思います。



○ボランティア・NPO 活動センター通信

学内でのセンターの認知度向上を目的として、ニュースレターを今年度計4回発行しました。

掲載内容は、センターの自主事業、学生の各種活動報告、東日本大震災等復興支援プロジェクトに関する各種事業の周知・報告などとなっています。

今後も、ニュースレターをきっかけとして、センターの認知度向上、さらには教職員への情報提供によるボランティア活動の広がりを目指して、内容を充実させていきたいと考えています。



○講義やゼミ（演習）でのセンター紹介

センターではボランティア活動のきっかけ作りを目的として、2010年度より講義やゼミ（演習）の中で、センターの紹介を行っています。

教員が希望する時間内（30分～90分）で、ボランティアコーディネーター（職員）や学生スタッフが「ボランティアとは」、「センターの活動紹介」をパワーポイントで紹介しました。また、学生スタッフが、自身のボランティア体験について語ったり、センターを案内し、センター



の活用方法等を紹介しました。

深草キャンパス4回、瀬田キャンパス4回の計8回実施し、講義後に学生がボランティア相談に来室するなどの効果がありました。

○SNS（Facebook、Twitter）

深草と瀬田両キャンパスの職員と学生スタッフが協力しながら、タイムリーな情報発信を随時行いました。各種センター事業、学生企画に関する情報だけでなく、学生スタッフの日常などを切り取り、センターをより多くの方に知っていただくように工夫しています。



【Facebook 配信数】

4月43回、5月36回、6月36回、7月36回、8月19回、9月37回、10月53回、11月37回、12月20回、1月17回、2月20回、3月21回、合計375回

【Twitter 配信数】

4月37回、5月30回、6月21回、7月22回、8月3回、9月8回、10月49回、11月28回、12月21回、1月17回、2月11回、3月6回、合計253回



Facebook



Twitter



ホームページ